

**熊本県中体連バレーボール競技の県大会開催に伴う
審判上の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対応策（案）**

- ① 審判団は、主審 1 名・副審 1 名・記録 2 名・ラインジャッジ 4 名・点示 2 名・ボールコレクター 2 名で行う。
【相互審の場合、記録各 1 名・ラインジャッジ各 2 名・点示各 1 名・ボールコレクター各 1 名】
【チームの選手が 7 名の場合は、記録 1 名・ラインジャッジ 4 名・点示 1 名・ボールコレクター 1 名】
【チームの選手が 6 名の場合は、記録 1 名・ラインジャッジ 4 名・点示 1 名・ボールコレクター 1 名】（点示をチームスタッフまたは保護者で行う）
- ② 主審副審は、マスクの下に笛をくわえる。電子ホイッスルは、使用しない。
（電子ホイッスルは、音が小さいことと、複数面では音を聞き分けにくいいため。）
- ③ 記録、ラインジャッジ、点示員はマスク着用。
記録の筆記用具は、各自で持参すること。
ボールコレクターは、マスク・ゴム手袋を着用する。
（ボールコレクターのゴム手袋・ボール拭き用タオル・ボール消毒用アルコールは各チームで準備する。）
- ④ ボールは、ワンラリー毎にボールコレクターを経由し消毒・交換する。
2 ボールシステムで、審判台の両サイドにボールコレクターを配置し、スムーズな運営につとめる。
- ⑤ 選手は、試合中コート上でプレーするとき以外は、マスクを着用する。但し、ベンチスタッフ・審判団は常にマスクを着用すること。
- ⑥ コート内外問わず、大声を出したり、円陣を組んだり、ハイタッチはしない。
（試合前・セット間・タイムアウト時のみ、ベンチでの集合を認める。但し、指示のみとし掛け声やパフォーマンス等は行わない。）
- ⑦ 各セット 1 3 点で、給水のためのタイムアウトを適用し 1 分間の中断を設け、給水及び手指消毒を行う。
- ⑧ 試合終了後に、チームはベンチを消毒する。

※各チームへご負担をおかけしますが、絶対に感染者を出さず、より安心安全に継続して大会を開催・運営していくためですので、ご理解いただきご協力をお願いします。